

|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |       |                                                             |       |       |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-------|-------------------------------------------------------------|-------|-------|
| 登録コード              | E8102400                                                                                                                                                                                                                                                             | 開講年度 | 2026 |       |                                                             |       |       |
| 授業科目               | 国際交流実践演習                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |       | 担当教員                                                        | 山本 大貴 |       |
| 英文授業名              | International Exchange                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |       | 副担当                                                         |       |       |
| 単位数                | 1                                                                                                                                                                                                                                                                    | 講義期間 | 通年   | 曜日・時限 | 集中・不定期                                                      | 対象学生  | 1～4年生 |
| 講義室                | 教育N 2 1 9                                                                                                                                                                                                                                                            |      | 授業形態 | 演習    | 遠隔授業科目                                                      | 備考    |       |
| 信大コンピテンシー該当        |                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |       |                                                             |       |       |
| (1)授業の達成目標         | 授業で得られる「学位授与の方針」要素                                                                                                                                                                                                                                                   |      |      |       | 【授業の達成目標】                                                   |       |       |
|                    | 2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |       |                                                             |       |       |
|                    | 教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |       | 国際交流やその振り返り等を通して、文化背景の異なる人々とのコミュニケーションに必要な倫理観を身につける。        |       |       |
|                    | 教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |       | 国際交流やその振り返り等を通して、文化背景の異なる人々とのコミュニケーションに必要な英語力や異文化間能力を身につける。 |       |       |
| (2)授業で学べる「テーマ」     | 多文化協働                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |       |                                                             |       |       |
| (3)全学横断特別教育プログラム   |                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |       |                                                             |       |       |
| (4)授業の概要           | 海外の大学に在籍する英語教員志望の学生や日本語学習者とパートナーとなり、オンラインで交流する。また、その交流を有意義なものとするために必要な知識を学んだり、交流の振り返りをして自分の強み・成長した点や課題等を明確にする。                                                                                                                                                       |      |      |       |                                                             |       |       |
| (5)授業計画            | 1. 授業の概要等の説明、国際交流の意義<br>2. 適切なトピックを選ぶ方法、コミュニケーション方略<br>3. 交流の振り返りと目標設定（1）<br>4. 初級日本語学習者の指導法、やさしい日本語<br>5. 日本文化紹介の方法<br>6. 交流の振り返りと目標設定（2）<br>7. プレゼンテーション、授業アンケート実施                                                                                                 |      |      |       |                                                             |       |       |
| (6)成績評価の方法         | 【達成目標１の評価】<br>・プレゼンテーションやレポートで、国際交流の際にパートナーに対してどのような配慮を行っていたかを説明してもらい、その質を評価する（20％）。<br><br>【達成目標２の評価】<br>・プレゼンテーションやレポートで、本授業で学んだことや、国際交流での自らのパフォーマンスについて説明してもらい、その質を評価する。（80％）<br><br>・得点率による評価基準は次のとおりとする。<br>90％以上 秀、89-80％ 優、79-70％ 良、69-60％ 可、59％以下 不可。        |      |      |       |                                                             |       |       |
| (7)成績評価の基準         | 「卓越している」：国際交流において、授業で学んだことを最大限活用し、流暢で自然な英語で、パートナーに配慮したコミュニケーションができている。<br>「かなり上である」：国際交流において、授業で学んだことを多く活かし、流暢な英語で、パートナーに配慮したコミュニケーションができている。<br>「やや上にある」：国際交流において、授業で学んだことをいくつか活かし、理解可能な英語で、おおむねパートナーに配慮したコミュニケーションができている。<br>「水準にある」：国際交流において、英語による基本的なやり取りができている。 |      |      |       |                                                             |       |       |
| (8)事前事後学習の内容       | ・授業外の時間にパートナーとオンラインで交流し、うまくできたことや改善点をまとめておいてください。<br>・プレゼンテーションの準備やレポートの執筆等を行う必要があります。<br>・この授業は45時間の学修を必要とする内容です。したがって、30時間以上の時間外学習が必要となります。                                                                                                                        |      |      |       |                                                             |       |       |
| (9)履修上の注意          | ・授業担当者（山本）らが中心となり実施している"Language Exchange Program"や「英語教員志望者との英会話プログラム」に参加するなどして、海外の方と定期的にオンライン交流することが必要です。<br>・英語教育コース以外の方が本講義を履修する場合は、必ず授業担当者にメール等で連絡をしてください。                                                                                                       |      |      |       |                                                             |       |       |
| (10)質問、相談への対応及び連絡先 | 質問や相談は大歓迎です。<br>メールアドレス: yamamoto_hiroki@shinshu-u.ac.jp<br>研究室: N228                                                                                                                                                                                                |      |      |       |                                                             |       |       |
| 【教科書】              | 指定しません。必要に応じて資料を配付します。                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |       |                                                             |       |       |
| 【参考文献】             | 北山忍（2025）.『文化が違えば、心も違う？：文化心理学の冒険』岩波新書<br>塩澤正・吉川寛・石川有香（編集）.（2010）.『英語教育と文化：異文化間コミュニケーション能力の養成』大修館書店.<br>八島智子・久保田真弓（2012）.『異文化コミュニケーション論：グローバル・マインドとローカル・アフェクト』松柏社.                                                                                                    |      |      |       |                                                             |       |       |